ＩＣＵ（集中治療医学科）プログラム

【研修目標（研修内容）・到達目標】

ＩＣＵでの研修目的は、当院の基本精神である「人間性豊かな、優れた医療人の育成」に沿って良き社会人、良き臨床医を育成する事にあります。外科系、内科系に関わらず様々な分野の重症患者を管理し、「重症患者における恒常性の維持」を目的とした治療を中心に行っています。全身管理における手技や治療法を各勤務帯の専従医の指示に従い修得してもらいます。ＩＣＵは、チーム医療で成り立っており、医療従事者との協調を図り、さらに、患者に対し全人的医療を行う事を心がけ、今後の専門分野での活躍を期待しています。また、到達目標は重症患者の管理を安全に行う事です。

【レジデントＡ　カリキュラム】

ＩＣＵ専従医の指導の下、臨床を行います。術後患者を始めとする重症患者を治療する上での侵襲的な手技や「恒常性の維持」を目的とした治療法を的確な判断の基に治療が行える事を目標にします。

【レジデントＡ（卒後３年目）の他部署研修について】

総合診療能力のスキルアップのため、麻酔科・疼痛制御科、救命救急センター、総合診療センターのいずれかで、希望により３ヶ月間研修を行うことができます。

【レジデントB,C　カリキュラム】

臨床研修医・レジデントＡとして学んできた知識を元に、ＩＣＵの日々の日常業務を専従医の協力の下で行えるようにする事です。日本集中治療医学会専門医取得に向け、本学会に入会してもらい、学会活動にも積極的に参加し、論文作成等を行い、専門的知識且つ経験を積むようにして行きます。この期間に、関連学会の専門医、若しくは、認定医取得のための研修も希望があれば対応して行きたいと考えています。それ以外には、本院麻酔科、救命救急センター、他施設のＩＣＵでの研修も行えます。大学院への進学は、希望した時点で入学できます。卒後７年目以降は、さらなる日常臨床業務に研鑽し、日本集中治療医学会専門医の取得を目標とします。

【カンファレンス・症例検討会等】

7 時 30 分～8 時 15 分　各科主治医との症例カンファレンス（病態評価、治療方針決定）
8 時～　麻酔科カンファレンス（ICU 入室症例のカンファレンス）
8 時 15 分～　ICU カンファレンス（ICU カンファレンスルーム）
9 時～　ICU 専従医・看護師・その他の職種とベッドサイドでのカンファレンス
（各患者の問題点の共有）
カンファレンス終了後　感染制御部とのカンファレンス

それ以外の時間にも随時カンファレンス・症例検討会・抄読会等により知識を深めます。また、学会発表、研究会発表、論文発表を行ってもらいます。

【指導医】

指導責任者

主任教授：西　信一（日本集中治療医学会専門医、日本麻酔科学会指導医）

指導実施者

講師：竹田　健太（日本集中治療医学会専門医、日本麻酔科学会指導医）

助教：大橋　直紹（日本集中治療医学会専門医、日本麻酔科学会専門医、救急科専門医）

助教：堀　直人（日本麻酔科学会認定医）

助教：井手　岳（日本集中治療医学会専門医）日本麻酔科学会専門医）

【研修統括者】

講師：竹田　健太

【問い合わせ先】

兵庫医科大学集中治療医学科　医局（１号館５階）　竹田　健太

TEL：0798-45-6389

FAX：0798-45-6394

E-mail：takeda74@hyo-med.ac.jp